

第 19 回応用計量経済学カンファレンスプログラム

日時: 2024 年 11 月 9 日 (土)

発表者の皆様は全日程ご参加ください。すべて日本標準時で表示しています。

会場: 東京大学本郷キャンパス (〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1)

経済学研究科学術交流棟 (小島ホール) 2 階 小島コンファレンスルーム

場所 ([Google Map](#))

討論形式: 発表者 25 分, 討論者 10 分, フロアディスカッション 10 分

10:30~10:35 開会の辞 川口大司 (東京大学)

第 1 セッション 座長 川田恵介 (東京大学)

10:35 ~ 11:20

発表者: 則友雄磨 (Cornell University), 討論者: 田中隆一 (東京大学)

タイトル: Does the Timing of Productivity Shocks in Childhood Affect Educational Attainment?

11:20 ~ 12:05

発表者: 近藤卓司 (University of California, Davis), 討論者: 笹原彰 (慶應義塾大学)

タイトル: Trade Shock and Intergenerational Income Mobility.

12:05 ~ 13:05: ランチ

13:05 ~ 13:50

発表者: Fei Gao (早稲田大学), 討論者: 浅井颯太郎 (京都大学)

タイトル: How Do Gamblers React to Wins? Evidence from Bank Transaction Data in Japan.

13:50 ~ 14:35

発表者: 西畑壮哉 (慶應義塾大学), 討論者: 室岡健志 (大阪大学)

タイトル: Pressure, Reference Point, and Risk-taking Behavior: Evidence of Bench Press Competition.

14:35 ~ 14:50: 休憩

第2セッション 座長 野口晴子 (早稲田大学)

14:50 ~ 15:35

発表者: 小谷厚起 (東京大学), 討論者: 後藤潤 (政策研究大学院大学)

タイトル: Connecting to Electricity: Technical Change and Regional Development.

15:35 ~ 16:20

発表者: 池内里桜 (大阪大学), 討論者: 福元真 (早稲田大学)

タイトル: #MeToo and Beyond: Addressing Gender Inequality in the Workplace.

16:20 ~ 16:35: 休憩

16:35 ~ 17:20

発表者: 守屋隆弘 (Stony Brook University), 討論者: 中林惇 (京都大学)

タイトル: Communication Technology Advance and Consequences: Using Two-sided Search Model.

17:20 ~ 17:35 優秀論文の表彰 ・ 閉会のあいさつ 佐々木勝 (大阪大学)

18:00 ~ 20:00: レセプション

本コンファレンスの開催にあたっては次の組織・研究資金の援助を受けています。

- ・ 公益財団法人 東京経済研究センター (TCER) 若手育成支援事業
- ・ 国際共同研究加速基金(国際先導研究)「パンデミック後日本とアジアの持続的
社会経済復興のための戦略的国際研究アライアンス (研究代表者: 澤田康幸)」
- ・ 東京大学大学院経済学研究科附属日本経済国際共同研究センター(CIRJE)

2024 年度幹事

臼井恵美子、川口大司、川田恵介、佐々木勝、中林純、西脇雅人、野口晴子